

大学教育・学生支援推進事業 【テーマB】学生支援推進プログラム

「キャリアカルテを用いた生涯就職支援システムの構築」

キャリアカルテシステム

高田短期大学
学生支援推進プログラム実行委員会
報告者 鷺尾 敦

大学教育・学生支援推進事業

【テーマB】学生支援推進プログラムが求めていること

- 大学教育・学生支援推進事業

- 学士力の確保
- 教育力向上のための取組
- 我が国の高等教育の質保証

- テーマB 学生支援推進プログラム

- 就職支援の強化など総合的な学生支援

キャリアカルテ構想の始まり

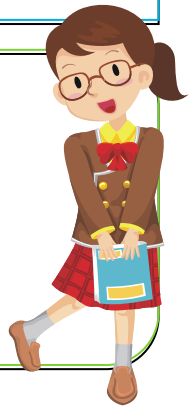
一人の学生に多くの立場の指導者の存在

キャリア支援委員、キャリア支援室、アドバイザー、授業担当者、..

教員によって指導内容が違う

違う教員から同じ説明を何度も受ける

状況を教員ごとに説明しなければならない



指導に必要な学生の情報が無い

どのような指導がなされてきたかわからない



情報の共有・指導の一貫性

キャリアカルテ構想の始まり

オフィス情報学科 2005年度－2007年度
私立大学教育研究高度化推進特別補助-教養教育改革推進
「**キャリアアップグレード支援プログラムの開発**」

キャリア支援の強化

- 教育の質保証 (Web教材、実務教育のスキルチェック)
- 資格取得支援 (スキルアワード)
- **就職活動支援システム**



進路に関する情報のデータベース化

- **キャリアカルテ**
 - 学生のキャリア教育に関わる情報のDB化
- **就職活動報告 (PDF)・企業情報DB**
 - 就職活動情報の提供 (学内Web)

キャリアカルテ構想の始まり

2005年度－2007年度「キャリアアップグレード支援プログラムの開発」

成果

- キャリアカルテ・企業情報・就職試験報告等の学内試行
- 学生の資格取得への意識の向上
- 就職講座とキャリア教育の連携

課題

- 簡易データベース利用によるシステムの課題
 - － 認証機能の弱さ・同時利用の制限・システム機能の制約
- システム開発課題
 - － 開発推進体制
- 運用の課題
 - － 継続的なデータ保守管理
 - － 運営組織、職務分掌

成果を生かすために

より強力なシステム

全学的な取り組み

キャリア支援活動の課題

- 学生の変化・多様化
 - － 指導の徹底の困難さ
 - － 学生状況の把握の困難さ
- 学生のキャリアデザインの重要度の高まり
 - － 学生自身の気づき(自分発見)
 - － 学生の職業観・職業意識の形成
- 学科によるキャリアデザインの違い
 - － 学科のキャリア教育と就職講座の連携

キャリア支援活動の課題

- **社会情勢の変化**
 - － 就職活動の多様化への対応
 - － 就職試験の多様化への対応
 - － 学生への迅速な連絡
- **卒業生の再就職支援の必要性の高まり**
 - － 就職先のミスマッチ
 - － ライフスタイルの変化

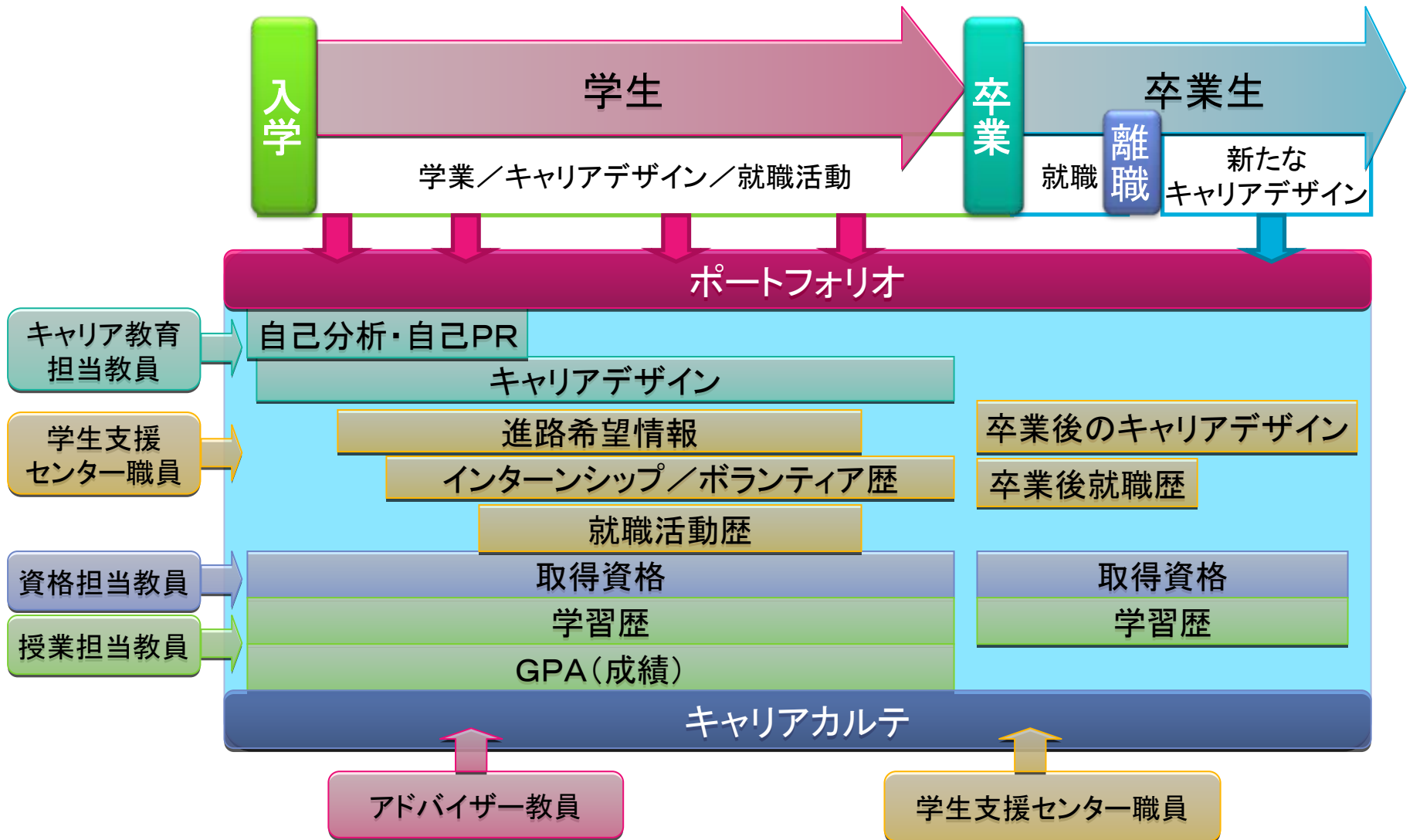
アドバイザー制度の課題

- **アドバイザーの重要度の高まり**
- **オフィスアワーの時間の活用が困難**
 - **学生時間割の過密**
 - **活用は学生次第・教員は待ち姿勢**
- **アドバイザーに任された指導内容・方法**
 - **指導に対する共通理解の必要性**
 - **指導に対する意識の差**
 - **教員の指導力の差**

今回のキャリアカルテの特徴

- 全学的な取り組み
 - 全学科学生対象
 - 企業だけではなく、園、施設も含めた就職支援
- 組織的な取り組み
 - キャリア支援室を中心とした組織連携
 - 継続的な運用へ、データ等の管理体制
 - 就職講座・各学科のキャリア教育との連携強化
- 生涯就職支援
 - 卒業生の再就職支援
 - エンロールメントマネージメントの実現

キャリアカルテを用いた生涯就職支援のイメージ



キャリアカルテのねらい

- ポートフォリオ

学生の学習、キャリア形成の現状への内省

- 学習の質向上
- キャリアデザイン力の形成



- キャリアカルテ

学生情報の集約(学習歴、就活歴、指導歴など)

- 学生状況把握による指導力向上
- 一貫した指導、連携した指導



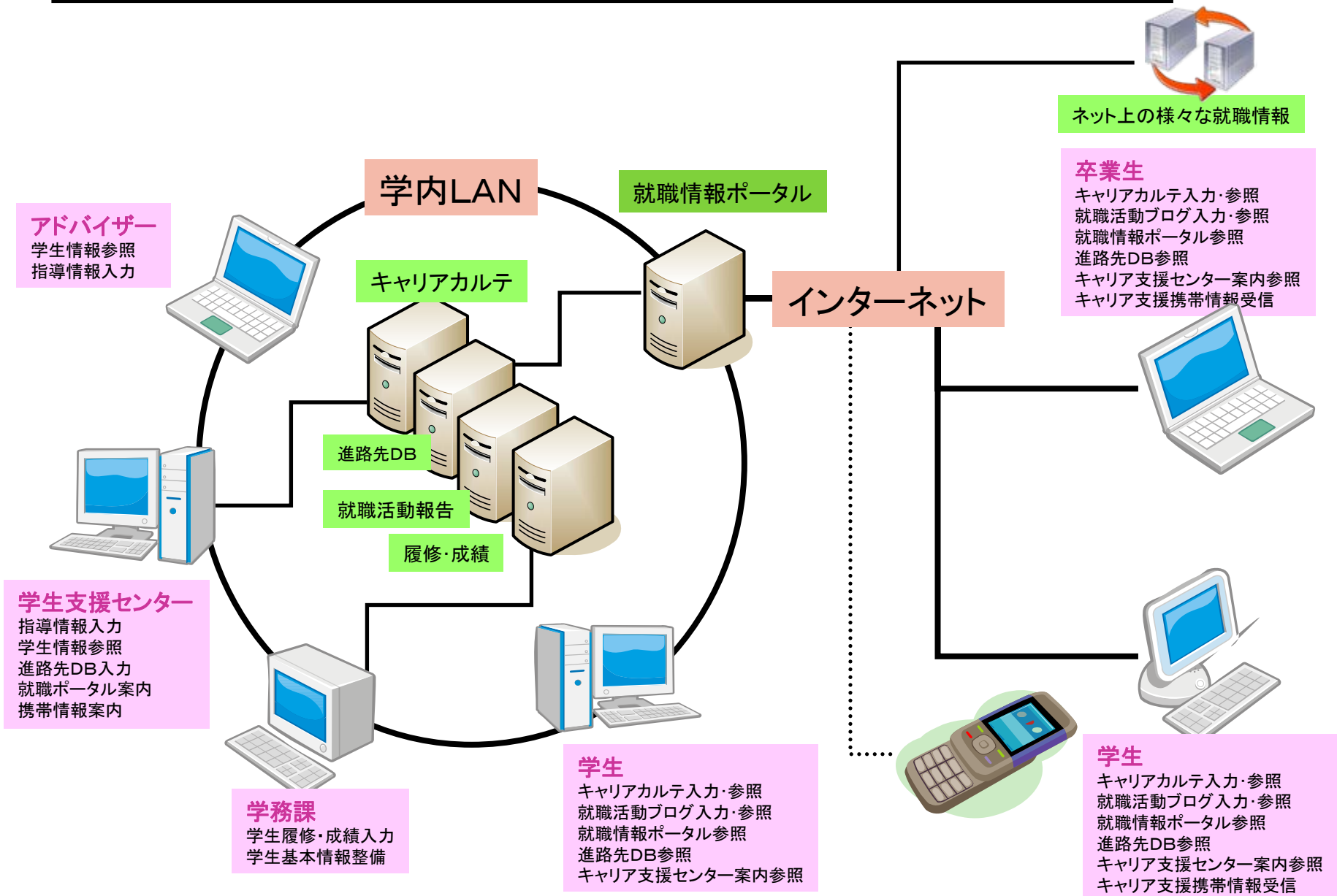
キャリアカルテの情報

	職員		学生	教員		
	学務	キャリア支援室		アドバイザー	キャリア支援委員	各授業担当
基本情報	基本情報		基本情報			
学習状況	履修情報		履修情報	指導		
	成績(GPA)		成績自己評価	指導コメント		
			取得資格	指導		指導
キャリアデザイン			自己分析	指導コメント	指導コメント	指導
			自己PR	指導コメント	指導コメント	指導
		指導	インターンシップ・ボランティア・社会体験・実習活動歴	指導		指導
就職活動		指導コメント	履歴書／エントリー情報	指導コメント	指導コメント	
		指導コメント	進路希望	指導コメント	指導コメント	
		面談記録	面談	面談記録	面談記録	
			就職試験受験届			
			就職試験受験報告			
			進路決定			

生涯就職支援システムの機能

- **就職情報ポータルサイト**
 - 就職活動のための情報入手の入り口
- **キャリアカルテ**
 - 学生の基本・学習・キャリアデザイン・就活・指導等の情報
- **進路先データベース**
 - 企業, 園, 施設等の情報を閲覧できるデータベース
- **求人情報**
 - 本学に送られてきた求人情報の掲載
- **キャリア支援情報配信**
 - キャリア支援室から学生へタイムリーな情報配信
(対象学生のお知らせページ掲載、登録携帯への配信)
- **就職活動報告**
 - 先輩の就職試験報告の閲覧

キャリアカルテを用いた生涯就職支援システムイメージ



本プロジェクトと連携し導入するシステム

- **GPA**

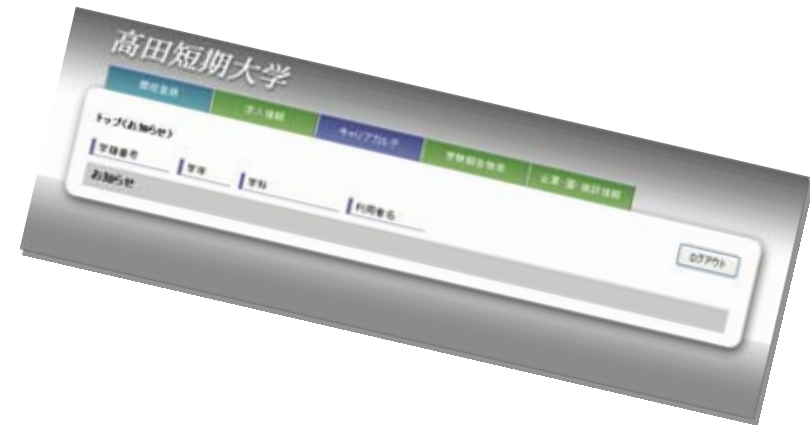
- 成績評価制度の標準化
- 学生の学習状況の把握
- 学生の主体的な学習のための履修

- **出席管理システム**

- 学生の学習状況の把握
- 問題を抱えた学生の早期指導

- **Web履修システム**

- Webによる履修登録
- 履修登録の簡易化



利用画面の例

2010年3月

開発中のシステムの画面紹介

キャリアカルテを用いた 生涯就職支援システムに期待する効果

学生の学習の質の向上

- 学習に対する内省、学習姿勢の変容
 - － 自らの学習状況の把握
 - － アドバイザーへの迅速な相談
 - － 学習に対する自立的姿勢
- 学生のキャリアデザイン力の向上
 - － 自らの学習、キャリアデザインの現状把握
 - － 自発的な情報収集
 - － キャリア支援室、アドバイザーへの迅速な相談
 - － キャリア形成に向けての自立的姿勢
- 教員への信頼感
 - － つながり感覚の深まり

キャリアカルテを用いた 生涯就職支援システムに期待する効果

本学の組織的な教育力の向上

- **指導環境の向上**
 - － 学生状況の迅速な把握
 - － 教職員の役割に応じた指導
 - － 教職員間の指導の連携強化
- **アドバイザーの教育力の向上**
 - － 学生指導に対する意識の深まり
 - － 学生とのつながり感覚の深まり
 - － コメント記録による指導の可視化

キャリアカルテを用いた 生涯就職支援システムに期待する効果

本学のキャリア支援力の向上

- 学生への情報発信力の向上
 - － 必要学生への情報の迅速な発信
 - － 学生への連絡の周知徹底
 - － 個別指導の強化
- 学生状況の把握の強化
 - － アドバイザーとの連携
- 各学科のキャリア教育との連携
 - － キャリアカルテの活用を通して

今後の展開予定

- H22.3 キャリアカルテシステム一次完成
- H22.4～ 利用開始
- H22.9～ 成績(GPA)への対応
- H23.4～ 本格運用
 - 学外からのキャリアカルテ利用
 - 卒業生への対応
 - 総合情報ネットワーク化

これからの運用にあたって

キャリアカルテの活用を推進するために

- **就職講座、キャリア教育との連携**
 - － **キャリアカルテ利用を意識した就職講座運用**
 - － **各学科のキャリア教育・キャリアデザインの違いを考慮したシステムの改善・運用方法の構築**

これからの運用にあたって

キャリアカルテの活用度を高めるために

- 学生や教員がより活用しやすい
高田短大総合情報ネットワークへ
 - － 掲載情報の充実
 - － 学生や教員へのお知らせ内容(学務・授業等)・
機能等の充実
 - － ポータルからのメール利用
 - － 履修情報・時間割・出席管理システムの
シームレスな連動

これからの運用にあたって

効果的なポートフォリオ機能のために

- 学士力の向上、キャリア形成を効果的に支援するシステムへ
 - 学習成果・能力のアセスメントの方法
 - 学生の能力・資質の表現方法の検討
 - アセスメントツールとの連携の検討
 - 履修カルテとの連動

最後に

- **キャリアカルテのねらいは学生支援**
 - 学生の学びと就職活動を支えるツール
- **基本は、対面指導、学生を思う姿勢**
- **活用すること**
 - 学生カルテ情報・システムの充実・成長
 - 教職員の組織的な指導力の向上
 - 本学全体の教育力の向上へ